

作成日 2006年9月1日

作成者 足立由紀夫

確認日

2006年9月1日

確認者

築栄誠

(1) 建物概要

建物名称	築栄貸店舗	敷地面積	2,589 m ²	外観/パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	物販店 飲食店	建築面積	1,368 m ²	
建設地	京都市中京区	延床面積	2,624 m ²	
気候区分	地域区分	階数	地上2階	
地域・地区	準工業地域、準防火地域	構造	S造	
竣工年	2006年11月 予定	平均居住人員	0 人	
		年間使用時間	5,500 時間/年	

(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)

注1

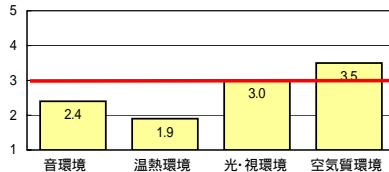
Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

SQ= 2.7

Q-1 室内環境

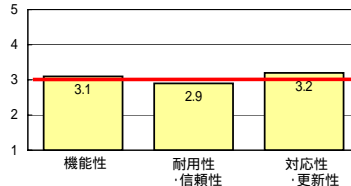
スコア(評価点):

SQ1 = 2.6



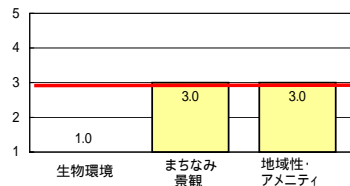
Q-2 サービス性能

SQ2 = 3.0



Q-3 室外環境(敷地内)

SQ3 = 2.4



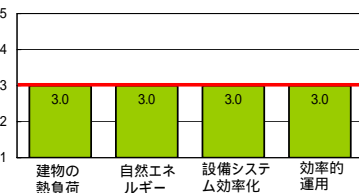
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)

SLR= 2.7

LR-1 エネルギー

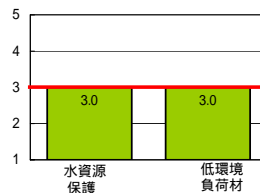
スコア(評価点):

SLR1 = 3.0



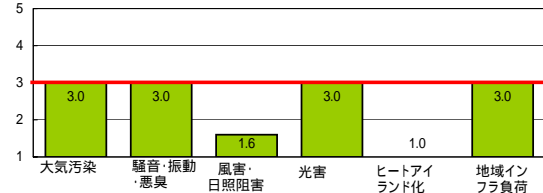
LR-2 資源・マテリアル

SLR2 = 3.0



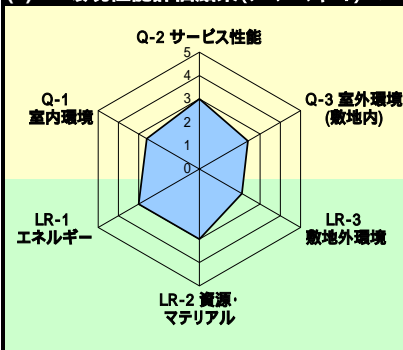
LR-3 敷地外環境

SLR3 = 2.1



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)

注1



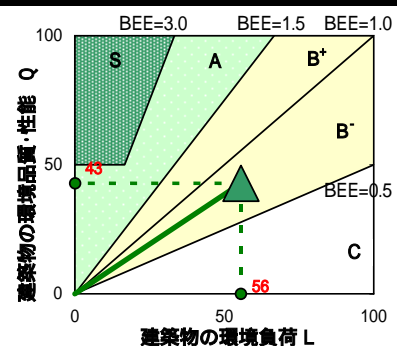
(2-3) 環境性能効率

BEE

注2

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$
$$= \frac{42.8}{55.5} = 0.7$$



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²		
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²		
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画